

2025年4月吉日

各位

防犯防災総合展2025

4月16日(水)から18日(金)までの3日間、インテックス大阪において、西日本最大級のリスク・危機管理の展示会『防犯防災総合展 2025』を開催します。昨年まで5月末から6月始めにかけて開催していましたが、今年から介護・福祉関連では西日本最大級の展示会「バリアフリー2025/慢性期医療展 2025/看護未来展 2025」と同時開催し、より充実した内容を展開します。18回目の開催を迎える本展示会には今年も約100社の企業や団体が出展し、災害対策や防災に関する最新の製品・サービスを展示します。

今年は阪神・淡路大震災が発生して30年が経過し、災害対策について見直しが進められている中、最新の製品やサービスに向けられる興味・関心は非常に高くなっていると考えられます。

また近年、AIや人工知能の発達により犯罪の複雑化や巧妙化が進み、セキュリティーや防犯に対する施策だけでなく、個々人の意識改革やネットリテラシーの強化が求められるだけでなく、住宅・建物への侵入犯罪や強盗、事件・事故。不安定な社会情勢など、社会の安全、個人の安全を守るために様々な知識や対策の取得が必要です。

あらゆる脅威に対してどのように対処すべきなのか、誰もが安心して暮らすことができる社会づくりに向け、社会全体で“災害対策”“犯罪対策”に取り組むことが急務となっています。

会場内には、同時開催の「バリアフリー2025/慢性期医療展 2025/看護未来展 2025」との共同企画「要援護者の防災を考えるゾーン」を設置します。

専門セミナーは約40セッションを開講。省庁・自治体の取組みについて紹介するセミナーや、自治体・企業関係者へ向けた専門セミナーを開講します。

ホームページにて事前来場登録・セミナー登録を受付中 ⇒ <https://www.bohanbosai.jp/seminar/>

セミナー (一部抜粋)

特別企画「阪神・淡路大震災30年記念シンポジウム」

(一社)ADI災害研究所 理事長 伊永 勉氏ほか

基礎からわかる事業継続計画(BCP)策定セミナー

～災害に備えた製品・サービスの安定供給対策～

ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役/BCI 日本支部 代表理事 松井 裕一朗氏

生成AIとセキュリティー～生成AIを使うときに何に気をつければいいか～

京都橘大学 工学部情報工学科 教授 松原 仁氏

展示製品・サービス等

『要援護者の防災を考えるゾーン』

同時開催「バリアフリー2025/慢性期医療展 2025/看護未来展 2025」共同企画

子どもや高齢者、障がいを持った方々などの要援護者を災害からまもるグッズやサービスを展示。

その他

熱中症対策のための食品・飲料

帰宅困難者対策向け備蓄品

水害対策用止水板

警備・保安対策用カメラやドローン、監視システムなど多数展示

■開催概要

- ・名称： 防犯防災総合展 2025
- ・会期： 4月16日(水)～18日(金) 10:00～17:00 ※最終日のみ16:00まで
- ・会場： インテックス大阪 5号館 〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-5-102
※Osaka Metro ニュートラム「中ふ頭」駅徒歩すぐ
- ・主催： 防犯防災総合展実行委員会・一般財団法人大阪国際経済振興センター・テレビ大阪
- ・開催趣旨： 誰もが安心して暮らせる安全・安心な社会の構築に、国・自治体や企業関係者へ向け、万が一の犯罪・災害対策から日常生活での備えに至るまで、最新の製品・サービスを含めた総合情報を発信。
- ・展示規模： 101社・団体/142小間(4月8日現在)
- ・入場料： 無料(入場者登録制)
- ・公式サイト： <https://www.bohanbosai.jp>
- ・同時開催： 「バリアフリー2025/慢性期医療展 2025/看護未来展 2025」

【本件に関するお問合せ】

防犯防災総合展事務局

E-mail： infobbk@tvoe.co.jp

TEL：06-6944-9915 FAX：06-6944-9912

※取材をご希望される場合は会場受付にてプレス登録をお願いいたします。